

様式第2号(第3条関係)

姫路市消防団協力事業所表示申請書

平成 年 月 日

(あて先) 姫路市長

協力事業所所在地	_____
協力事業所名称	_____
代 表 者	_____ (印)
担 当 者	_____
電 話	_____ - _____

姫路市消防団協力事業所表示制度実施要綱第3条の規定により、下記のとおり申請します。

記

- 1 申請区分 (該当する区分にレ点を記入してください。)
新規 (はじめて消防団協力事業所の表示を受ける場合)
再申請 (消防団協力事業所の表示有効期間の満了に伴い、再度表示を希望する場合)
- 2 協力内容 (該当する項目に○印を付けてください。)

項目番号	○印	取 組 内 容
1		従業員等が消防団員として、相当数入団している。
2		従業員等の消防団活動への配慮に積極的に取り組んでいる。
3		災害の発生時等に事業所の資機材等を消防団に提供するなど消防団活動に協力をしている。
4		その他消防団活動に協力することにより、地域の消防防災体制の充実強化に寄与している。

3 従業員の消防団所属状況

従業員名	所属消防団名	市町村名

<記入例>

従業員名	所属消防団名	市町村名
〇〇 〇〇	〇〇消防団〇〇分団	〇〇市（町村）

4 添付資料

- (1) 会社案内、パンフレットその他これらに類するもの
- (2) 第2項に記入した協力内容が具体的にわかる書類
- (3) その他審査に必要な資料

様式第2号中、第2項 協力内容 項目番号4
「その他消防団活動に協力」の具体的な協力内容

(該当する取組内容に○印を付けてください。複数記入可)

○印	取組内容
	防火協会の会員となり、消防行政に協力するとともに消防団活動に協力し、地域の消防防災体制の充実強化に寄与、または寄与する体制が整っている。
	事業所や関係場所において、消防団に関するポスターの掲出や刊行物の配付など、消防団に関する広報活動に協力している。または協力することが可能である。
	案内に基づき、消防団行事へ出席または参加を行っている。または行うことが可能である。(来賓出席、訓練参加、研修参加、見学参加、応援参加など)
	社員に対し、消防団への入団促進を行っている。または入団促進を行うことが可能である。
	地元消防団との交流を図っている。または図る準備が出来ている。 (訓練、研修、意見交換、情報交換など)
/	姫路市と協定書や覚書等の締結はないが、災害発生時等に姫路市の求めに応じ、可能な範囲で消防団活動に協力を行う体制が整っている。 (実施要綱第5条第4号及び実施基準第2条第3号に規定する締結事業所を除く)
	(例) [人的支援] <ul style="list-style-type: none"> ・事業所が有する災害対応に関する知識・技術の提供のため、事業所の研究者や技術者等を派遣することが可能である。 ・災害時、応急救護等の消防団活動に協力することが可能である。
	[物的支援] <ul style="list-style-type: none"> ・事業所の有する資機材を姫路市の求めに応じ、可能な範囲で消防団活動に提供することができる。 ・事業所の有する施設・設備を姫路市の求めに応じ、可能な範囲で消防団活動に使用または提供することができる。 ・事業所の敷地を訓練場所や災害時の避難所として提供することが可能である。
	[人的支援、物的支援] <ul style="list-style-type: none"> ・災害発生時に事業所の重機等の資機材の提供と併せて、操作技術等を有する従業員を消防団活動に派遣することが可能である。
	その他の消防団活動への協力 (具体的な協力内容を記入して下さい) (_____ _____)